Dell™ Studio XPS™ 8000 サービスマニュアル

メモ、注意、警告

メモ: コンピューターを使いやすくするための重要な情報を説明しています。

注意: ハードウェアの損傷またはデータの損失の可能性あることを示し、問題を回避する方法を説明しています。

警告: 警告とは、物的損害、けが、または死亡の原因となる可能性があることを示します。

モデル:D03M シリーズ タイプ:D03M001

2009 年 8 月　 Rev.A00

目次に戻る

作業を開始する前に

Dell™ Studio XPS™ 8000 サービスマニュアル

この項では、コンピューターのコンポーネントの取り外しおよび取り付けについて説明します。特に指示がない限り、それぞれの手順では以下の条件を満たしていることを前提とします。

- コンピューターの電源を切ると安全にお使いいただくための注意の手順をすでに完了していること。
- コンピューターに同梱の、安全に関する情報を読んでいること。
- コンポーネントを交換するか、または別途購入している場合は、取り外し手順と逆の順番で取り付けができること。

仕様

コンピューターの技術仕様の詳細については、**support.dell.com / manuals** で『総合仕様』を参照してください。

推奨するツール

このドキュメントで説明する操作には、以下のようなツールが必要です。

- 小型のマイナスドライバー
- 小型のプラスドライバー
- プラスチックスクライブ
- BIOS アップデートプログラムは、**support.jp.dell.com** で入手できます。

コンピューターの電源を切る

注意: データの損失を防ぐため、開いているすべてのファイルを保存してから閉じ、実行中のすべてのプログラムを終了してから、コンピューターの電源を切ります。

1. 開いているファイルをすべて保存して閉じ、使用中のプログラムをすべて終了します。
2. コンピューターをシャットダウンします。

   Windows Vista® の場合

   Start（スタート）、矢印 、次に **Shut Down**（シャットダウン）をクリックします。

   Windows® 7 の場合

   Start（スタート）、次に **Shut Down**（シャットダウン）をクリックします。

3. オペレーティングシステムのシャットダウン処理が完了すると、コンピューターの電源が切れます。
4. コンピューターの電源が切れていることを確認します。OS をシャットダウンした際に、コンピューターおよび取り付けられているデバイスの電源が自動的に切れなかった場合は、コンピューターの電源が切れるまで電源ボタンを押し続けます。

安全にお使いいただくための注意

コンピューターへの損傷を防ぎ、ご自身を危険から守るため、次の安全に関する注意事項に従ってください。

警告: コンピューター内部の作業を始める前に、お使いのコンピューターに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。その他、安全にお使いいただくためのベストプラクティスに関しては、法令へのコンプライアンスに関するホームページ（www.dell.com / regulatory_compliance）を参照してください。

注意: コンピューターの修理は、認可された技術者のみが行ってください。Dell™ で認められていない修理（内部作業）による損傷は、保証の対象となりません。

注意: ケーブルを外すときは、コネクターまたはコネクターのプルタブを持ち、ケーブル自身を引っ張らないでください。ケーブルによっては、ロックタブ付きのコネクターがあるケーブルもあります。このタイプのケーブルを取り外すときは、ロックタブを押し入れてからケーブルを抜きます。コネクターを抜く際には、コネクターピンを曲げないように、まっすぐ引き抜いてください。また、ケーブルを接続する際は、両方のコネクターの向きが合っていることを確認してください。

注意: コンピューターの損傷を防ぐため、コンピューター内部の作業を始める前に、次の手順を実行します。

1. コンピューターのカバーに傷がつかないように、作業台が平らであり、汚れていないことを確認します。
2. コンピューター、および接続しているデバイスの電源を切ります(コンピューターの電源を切るを参照)。

注意: ネットワークケーブルを取り外すには、まずケーブルのプラグをコンピューターから外し、次にケーブルをネットワークデバイスから外します。

3. 電話ケーブルやネットワークケーブルをすべてコンピューターから取り外します。
4. コンピューター、および取り付けられている全てのデバイスをコンセントから外します。
5. 取り付けているデバイスすべてをコンピューターから取り外します。
6. 19 in 1 メモリカードリーダーを押して、インストールしているカードをすべて取り出します。
7. 電源ボタンを押して、システム基板の静電気を除去します。

注意: コンピューター内部に触れる前に、コンピューター背面の金属部など塗装されていない金属面に触れて、身体の静電気を除去してください。作業中も、塗装されていない金属面に定期的に触れて、内蔵コンポーネントを損傷するおそれのある静電気を除去してください。

目次に戻る

目次に戻る

前面ベゼル

Dell™ Studio XPS™ 8000 サービスマニュアル

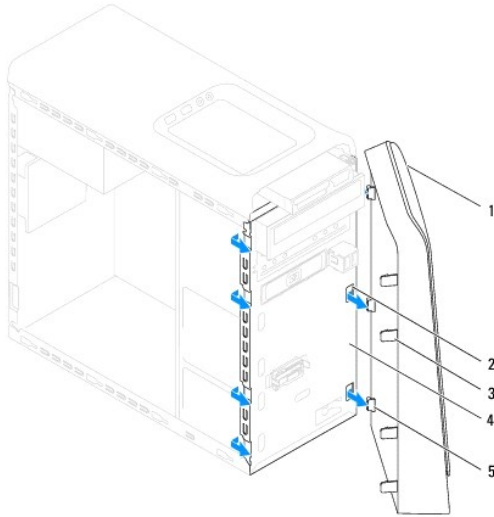
警告: コンピューター内部の作業を始める前に、お使いのコンピューターに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。その他、安全にお使いいただくためのベストプラクティスに関しては、法令へのコンプライアンスに関するホームページ（www.dell.com/regulatory_compliance）を参照してください。

警告: 感電防止のため、カバーを取り外す前にコンピューターの電源プラグを必ずコンセントから抜いてください。

警告: カバー（コンピューターカバー、前面ベゼル、フィラーブラケット、ドライブベイカバーなど）が 1 つでも取り外された状態で、コンピューターを使用しないでください。

注意: コンピューターの修理は、認可された技術者のみが行ってください。Dell™ で認められていない修理（内部作業）による損傷は、保証の対象となりません。

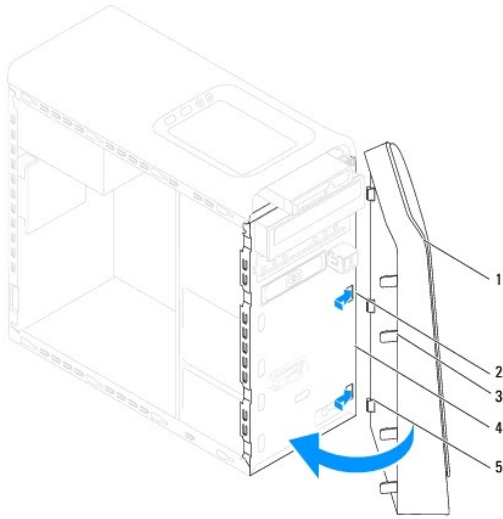
前面ベゼルの取り外し

1. 作業を開始する前にの手順に従って操作してください。
2. コンピューターカバーを取り外します（コンピューターカバーの取り外しを参照）。
3. コンピューターを立てます。
4. 前面ベゼルのタブをつかんで、前面パネルから外側に動かすようにして、一度に一つずつ、ベゼルを取り外します。
5. 前面ベゼルを回転させてコンピューターの前面から引き離し、前面パネルスロットから前面ベゼル留め具を外します。

1	前面ベゼル	2	前面パネルスロット (3)
3	前面ベゼルタブ (4)	4	前面パネル
5	前面ベゼル留め具 (3)		

6. 前面ベゼルを安全な場所に置いておきます。

前面ベゼルの取り付け

1. 作業を開始する前にの手順に従って操作してください。
2. 前面パネルスロットに前面ベゼルの留め具の位置を合わせ、差し込みます。

3. 前面ベゼルタブがカチッと所定の位置に収まるまで、前面ベゼルをコンピューターに向かって回転させます。

1	前面ベゼル	2	前面パネルスロット (3)
3	前面ベゼルタブ (4)	4	前面パネル
5	前面ベゼル留め具 (3)		

4. コンピューターカバーを取り付けます（コンピューターカバーの取り付けを参照）。

目次に戻る

目次に戻る

Bluetooth アセンブリ

Dell™ Studio XPS™ 8000 サービスマニュアル

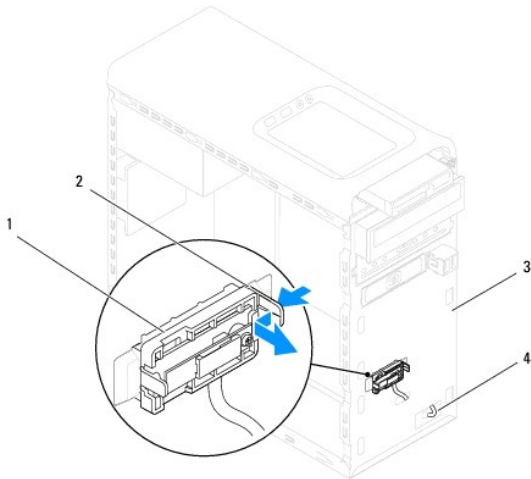
警告: コンピューター内部の作業を始める前に、お使いのコンピューターに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。その他、安全にお使いいただくためのベストプラクティスに関しては、法令へのコンプライアンスに関するホームページ(www.dell.com/regulatory_compliance)を参照してください。

警告: 感電防止のため、カバーを取り外す前にコンピューターの電源プラグを必ずコンセントから抜いてください。

警告: カバー(コンピューターカバー、ベゼル、フィラーブラケット、ドライブベイカバーなど)が 1 つでも取り外された状態で、コンピューターを使用しないでください。

注意: コンピューターの修理は、認可された技術者のみが行ってください。Dell™ で認められていない修理(内部作業)による損傷は、保証の対象となりません。

Bluetooth アセンブリの取り外し

1. 作業を開始する前にの手順に従って操作してください。
2. コンピューターカバーを取り外します(コンピューターカバーの取り外しを参照)。
3. 前面ベゼルを取り外します(前面ベゼルの取り外しを参照)。
4. シャーシファンケーブルをシステム基板コネクターから外します(システム基板部品を参照)。
5. 図に示すようにタブを押し、Bluetooth アセンブリを引き出します。
6. 慎重に Bluetooth アセンブリをスライドさせながら、コンピューターの前面から取り出します。

1	Bluetooth アセンブリ	2	Bluetooth アセンブリタブ
3	前面パネル	4	Bluetooth アセンブリケーブル

7. 固定装置を安全な場所に置いておきます。

Bluetooth アセンブリの取り付け

1. 作業を開始する前にの手順に従って操作してください。

2. Bluetooth アセンブリタブを前面パネルの Bluetooth アセンブリスロットを合わせ、所定の位置にカチッと収まるまで Bluetooth アセンブリを押し込みます。

3. Bluetooth アセンブリケーブルをシステム基板コネクターに接続します（システム基板部品を参照）。

4. 前面ベゼルを取り付けます（前面ベゼルの取り付けを参照）。

5. コンピューターカバーを取り付けます（コンピューターカバーの取り付けを参照）。

6. コンピューターおよびデバイスをコンセントに接続して、電源を入れます。

目次に戻る

目次に戻る

PCI および PCI Express カード

Dell™ Studio XPS™ 8000 サービスマニュアル

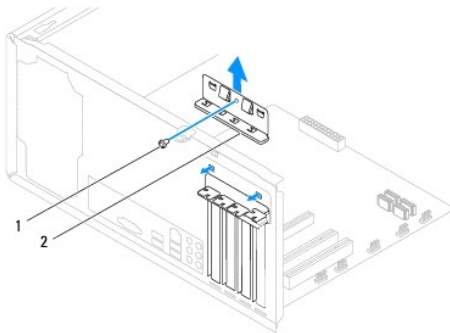
警告: コンピューター内部の作業を始める前に、お使いのコンピューターに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。その他、安全にお使いいただくためのベストプラクティスに関しては、法令へのコンプライアンスに関するホームページ（www.dell.com/regulatory_compliance）を参照してください。

警告: 感電防止のため、カバーを取り外す前にコンピューターの電源プラグを必ずコンセントから抜いてください。

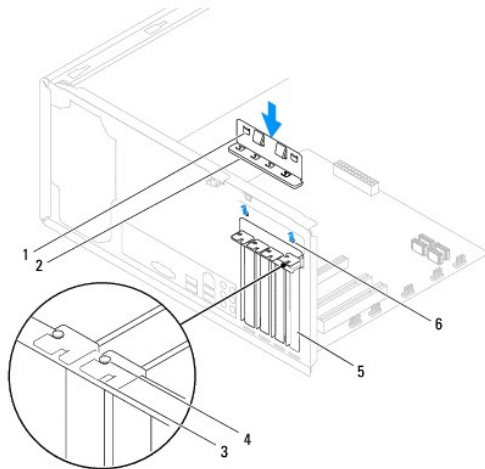
警告: カバー（コンピューターカバー、ベゼル、フィラーブラケット、ドライブベイカバーなど）が 1 つでも取り外された状態で、コンピューターを使用しないでください。

注意: コンピューターの修理は、認可された技術者のみが行ってください。Dell™ で認められていない修理（内部作業）による損傷は、保証の対象となりません。

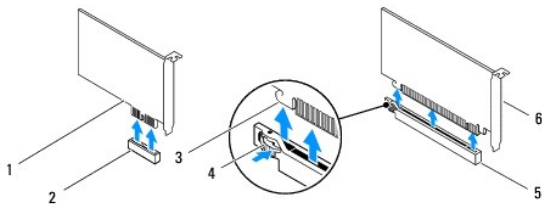
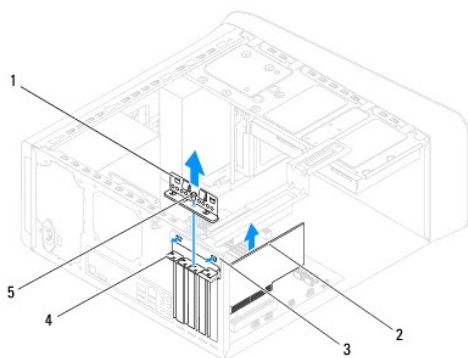
カード固定ブラケットの取り外し

1. 作業を開始する前にの手順に従って操作してください。
2. コンピューターカバーを取り外します（コンピューターカバーの取り外しを参照）。
3. カード固定ブラケットを固定しているネジを外します。
4. カード固定ブラケットを引き上げて取り外し、安全な場所に置いておきます。

1	ネジ	2	カード固定ブラケット

カード固定ブラケットの取り付け

1. 作業を開始する前にの手順に従って操作してください。
2. カード固定ブラケットを取り付け、次の点を確認します。
   - ガイド留め具がガイドの切り込みと揃っている。
   - すべてのカードとフィラーブラケットの上端が位置合わせバーと平らに揃っている。
   - カードまたはフィラーブラケットの上部の切り込みが、位置合わせガイドと合っている。

1	ガイド留め具（2）	2	カード固定ブラケット	3	位置合わせバー
4	位置合わせガイド	5	フィラーブラケット	6	ガイド切り込み（2）

PCI カードおよび PCI Express カードの取り外し

1. 作業を開始する前にの手順に従って操作してください。
2. コンピューターカバーを取り外します（コンピューターカバーの取り外しを参照）。
3. グラフィックカードブラケットを取り外します（グラフィックカードブラケットの取り外しを参照）。
4. 必要に応じて、プライマリハードドライブを取り外します（ハードドライブの取り外しを参照）。
5. カード固定ブラケットを取り外します（カード固定ブラケットの取り外しを参照）。
6. カードに接続されているケーブルをすべて外します。
7. PCI Express カードをカードスロットから取り外します。
   - PCI カードまたは PCI Express x1 カードは、カードの上端の角をつかんでコネクターからゆっくり引き抜きます。
   - PCI Express カードまたは PCI Express x16 カードは、固定装置を押し下げながら、カードの上端の角をつかんでコネクターからゆっくり引き抜きます。

1	PCI Express x1 カード	2	PCI Express x1 カードスロット
3	カードクリップタブ	4	固定装置
5	PCI Express x16 カードスロット	6	PCI Express x16 カード

1	カード固定留め具	2	PCI Express カード
3	カード固定留め具インサート	4	フィラーブラケット
5	ネジ		

8. カードを取り外したままにする場合は、空のカードスロット開口部にフィラーブラケットを取り付けます。

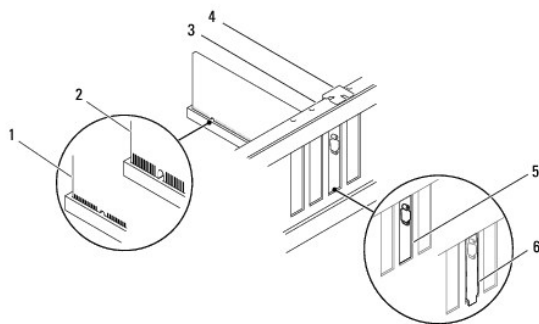
メモ: コンピューターの FCC 認証に適合するため、空のカードスロット開口部にはフィラーブラケットを取り付けてください。また、フィラーブラケットを装着すると、コンピューターをほこりやゴミから保護できます。

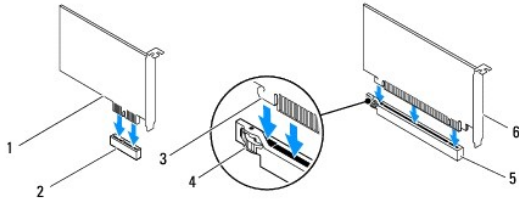
PCI カードおよび PCI Express カードの取り付け

1. 作業を開始する前にの手順に従って操作してください。

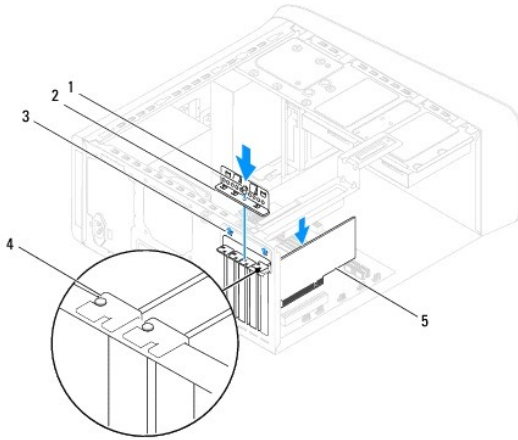
2. カードを取り付ける準備をします。

   カードの設定、内部の接続、またはお使いのコンピューターに合わせたカードのカスタマイズの情報については、カードに付属しているマニュアルを参照してください。

3. シャーシのスロットに PCI Express カードを取り付け、しっかりと押し込みます。PCI Express カードがスロットにしっかりと装着されているか確認します。

1	完全に装着されたカード	2	完全に装着されていないカード
3	位置合わせバー	4	位置合わせガイド
5	スロット内のブラケット	6	スロットの外側にはみ出したブラケット

4. PCI Express カードを x16 カードコネクターに取り付ける場合は、固定スロットが固定タブに合うようにしてカードを置きます。

1	PCI Express x1 カード	2	PCI Express x1 カードスロット
3	カードクリップタブ	4	固定装置
5	PCI Express x16 カードスロット	6	PCI Express x16 カード

5. カードをコネクターに置き、しっかりと押し込みます。カードがスロットにしっかりと装着されているか確認します。

6. カード固定ブラケットを取り付けます（カード固定ブラケットの取り付けを参照）。

1	ネジ	2	カード固定留め具
3	カード留め具インサート	4	フィラーブラケット
5	PCI Express カード		

7. 必要なケーブルをカードに接続します。

   カードのケーブル接続については、カードに付属のマニュアルを参照してください。

注意: カードの上や後ろを通して、カードケーブルを配線しないでください。カードの上を通してケーブルを配線すると、コンピューターカバーが正しく閉まらなくなったり、装置に損傷を与える恐れがあります。

8. 必要に応じて、プライマリハードドライブを取り付けます（ハードドライブの取り付けを参照）。

9. グラフィックカードブラケットを取り付けます（グラフィックカードブラケットの取り付けを参照）。

10. コンピューターカバーを取り付け、コンピューターとデバイスをコンセントに接続して電源を入れます。

11. インストールを完了するには、PCI Express カードを取り外し、または取り付けた後のコンピューターの設定を参照してください。

PCI Express カードを取り外し、または取り付けた後のコンピューターの設定

メモ: コネクターの位置については、『セットアップガイド』を参照してください。お使いのカードのドライバーおよびソフトウェアのインストールに関する情報は、カードに同梱の説明書を参照してください。

	取り付け済み	**取り外し済み**
サウンドカード	1. セットアップユーティリティを起動します（セットアップユーティリティを参照）。 2. **Onboard Audio Controller**（オンボードオーディオコントローラ）に移動し、設定を **Disabled**（無効）に変更します。 3. 外付けオーディオデバイスをサウンドカードのコネクターに接続します。	1. セットアップユーティリティを起動します（セットアップユーティリティを参照）。 2. **Onboard Audio Controller**（オンボードオーディオコントローラ）を選択して、設定を **Enabled**（有効）に変更します。 3. 外付けオーディオデバイスをコンピューターの背面パネルコネクターに接続します。
ネットワークカード	1. セットアップユーティリティを起動します（セットアップユーティリティを参照）。 2. **Onboard LAN Controller**（オンボード LAN コントローラ）に移動し、設定を **Disabled**（無効）に変更します。 3. ネットワークケーブルをネットワークカードのコネクターに接続します。	1. セットアップユーティリティを起動します（セットアップユーティリティを参照）。 2. **Onboard LAN Controller**（オンボード LAN コントローラ）に移動し、設定を **Enabled**（有効）に変更します。 3. ネットワークケーブルを内蔵ネットワークコネクターに接続します。

目次に戻る

目次に戻る

バッテリー

Dell™ Studio XPS™ 8000 サービスマニュアル

警告: コンピューター内部の作業を始める前に、お使いのコンピューターに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。その他、安全にお使いいただくためのベストプラクティスに関しては、法令へのコンプライアンスに関するホームページ(www.dell.com/regulatory_compliance)を参照してください。

警告: 新しいバッテリーを取り付ける場合、正しく取り付けてください。破裂する場合があります。バッテリーは、同じタイプ、または製造元が推奨する同等タイプのバッテリーとのみ交換してください。使用済みのバッテリーは、製造元の指示に従って廃棄してください。

警告: 感電防止のため、カバーを取り外す前にコンピューターの電源プラグを必ずコンセントから抜いてください。

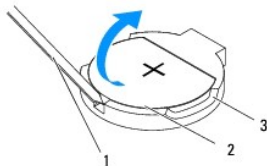
警告: カバー(コンピューターカバー、ベゼル、フィラーブラケット、ドライブベイカバーなど)が 1 つでも取り外された状態で、コンピューターを使用しないでください。

注意: コンピューターの修理は、認可された技術者のみが行ってください。Dell™ で認められていない修理(内部作業)による損傷は、保証の対象となりません。

バッテリーの取り外し

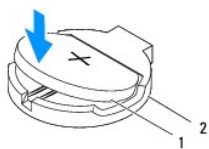
1. 新しいバッテリーを取り付けた後で正しい設定に戻すことができるように、セットアップユーティリティ画面をすべて記録します(セットアップユーティリティを参照)。
2. 作業を開始する前にの手順に従って操作してください。
3. コンピューターカバーを取り外します(コンピューターカバーの取り外しを参照)。
4. システム基板上のバッテリーソケットの位置を確認します(システム基板部品を参照)。

注意: 先端の鋭くない道具を使用してバッテリーをソケットから取り出す場合、道具がシステム基板に触れないよう注意してください。必ず、バッテリーとソケットの間に道具を確実に挿入してから、バッテリーを外します。これらの手順を踏まないと、バッテリーソケットが外れたり、システム基板の回路を切断するなど、システム基板に損傷を与える恐れがあります。

5. プラスチックスクライブを使って、システム基板のバッテリーソケットからゆっくりと持ち上げます。

1	プラスチックスクライブ	2	バッテリー
3	バッテリーソケット		

6. バッテリーを安全な場所に置いておきます。

バッテリーの取り付け

1. 作業を開始する前にの手順に従います。
2. バッテリー(CR2032)の「+」側を上に向けて新しいバッテリーをソケットに挿入し、バッテリーを所定の位置にカチッとはめ込みます。

1	バッテリー	2	バッテリーソケット

3. コンピューターカバーを取り付けます（コンピューターカバーの取り付けを参照）。

4. コンピューターとデバイスをコンセントに接続して電源を入れます。

5. セットアップユーティリティを起動（セットアップユーティリティを参照）して、ステップ 1 で記録した設定に戻します。

目次に戻る

目次に戻る

コンピューターカバー

Dell™ Studio XPS™ 8000 サービスマニュアル

警告: コンピューター内部の作業を始める前に、お使いのコンピューターに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。その他、安全にお使いいただくためのベストプラクティスに関しては、法令へのコンプライアンスに関するホームページ(www.dell.com/regulatory_compliance)を参照してください。

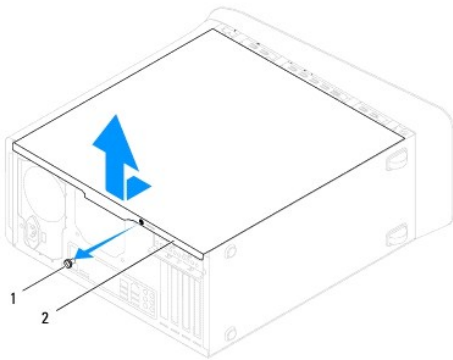
警告: 感電の可能性、動作中のファン羽根による裂傷、またはその他予期しない怪我を防ぐため、カバーを取り外す前にはコンピューターの電源プラグを必ずコンセントから抜いてください。

警告: カバー(コンピューターカバー、ベゼル、フィラーブラケット、ドライブベイカバーなど)が 1 つでも取り外された状態で、コンピューターを使用しないでください。

注意: コンピューターの修理は、認可された技術者のみが行ってください。Dell™ で認められていない修理(内部作業)による損傷は、保証の対象となりません。

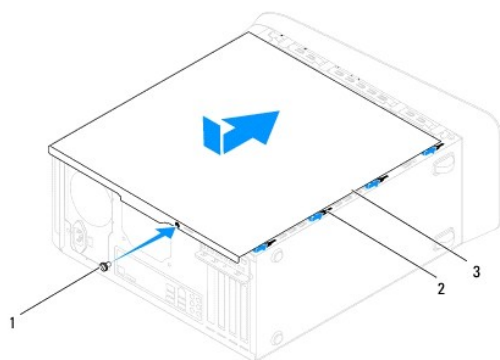
注意: カバーを開いたシステムでの作業ができるようにサイドに広さ 30 cm 以上の十分なスペースが作業台上にあることを確認してください。

コンピューターカバーの取り外し

1. 作業を開始する前にの手順に従って操作してください。
2. コンピューターカバーを上向きにして、コンピューターを横に倒します。
3. 必要であればスクリュードライバーを使用して、コンピューターカバーをシャーシに固定している蝶ネジを取り外します。
4. コンピューターカバーをコンピューターの前面から引き出し、持ち上げて外します。

1	蝶ネジ	2	コンピューターカバー

5. カバーを安全な場所に置いておきます。

コンピューターカバーの取り付け

1. 作業を開始する前にの手順に従って操作してください。
2. すべてのケーブルがしっかり接続され、ケーブルが邪魔にならない場所に束ねられているか確認します。
3. コンピューターの内部に工具や余った部品が残っていないか確認します。
4. コンピューターカバー下部のタブを、シャーシの縁にあるスロットに合わせます。
5. コンピューターカバーを押し下げ、コンピューターの前面に向かってスライドさせます。
6. 蝶ネジを取り付けて、コンピューターカバーをシャーシに固定します。

1	蝶ネジ	2	スロット
3	コンピューターカバー		

7. コンピューターを立てます。

目次に戻る

[目次に戻る]

プロセッサー

Dell™ Studio XPS™ 8000 サービスマニュアル

警告: コンピューター内部の作業を始める前に、お使いのコンピューターに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。その他、安全にお使いいただくためのベストプラクティスに関しては、法令へのコンプライアンスに関するホームページ（www.dell.com/regulatory_compliance）を参照してください。

警告: 感電防止のため、カバーを取り外す前にコンピューターの電源プラグを必ずコンセントから抜いてください。

警告: カバー（コンピューターカバー、ベゼル、フィラーブラケット、ドライブベイカバーなど）が 1 つでも取り外された状態で、コンピューターを使用しないでください。

注意: コンピューターの修理は、認可された技術者のみが行ってください。Dell™ で認められていない修理（内部作業）による損傷は、保証の対象となりません。

注意: ハードウェアの取り外しと交換に慣れている方以外は、次の手順を実行しないことをお勧めします。これらの手順を誤って実行すると、システム基板に損傷を与えるおそれがあります。技術的なサービスに関しては、『セットアップガイド』を参照してください。

プロセッサーの取り外し

1. 作業を開始する前にの手順に従って操作してください。

2. コンピューターカバーを取り外します（コンピューターカバーの取り外しを参照）。

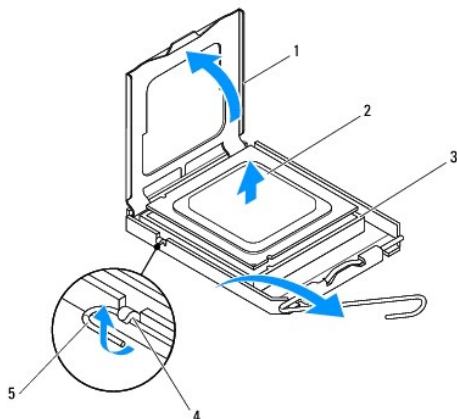
注意: コンピューターの修理は、認可された技術者のみが行ってください。Dell™ で認められていない修理（内部作業）による損傷は、保証の対象となりません。

注意: プラスチック製のシールドがあっても、ヒートシンクアセンブリは正常な動作中に高温になる場合があります。ヒートシンクアセンブリに触れる前には十分に時間をかけ、アセンブリの温度が下がっていることを確認してください。

3. コンピューターからプロセッサーファンおよびヒートシンクアセンブリを取り外します（プロセッサーファンおよびヒートシンクアセンブリの取り外しを参照）。

メモ: 新しいプロセッサーに新しいヒートシンクが必要な場合を除き、プロセッサー交換の際には元のヒートシンクアセンブリを再利用します。

4. リリースレバーを押し下げて、レバーを固定しているタブから外します。

5. プロセッサーカバーを開きます。

1	プロセッサーカバー	2	プロセッサー
3	ソケット	4	タブ
5	リリースレバー		

注意: プロセッサーを取り外す際は、ソケット内側のピンに触れたり、ピンの上に物を落とさないようにしてください。

6. プロセッサーをゆっくりと持ち上げてソケットから外してください。

   新しいプロセッサーをソケットにすぐに取り付けられるよう、リリースレバーはリリース位置に広げたままにしておきます。

プロセッサーの取り付け

注意: コンピューター背面の塗装されていない金属面に触れて、身体から静電気を除去してください。

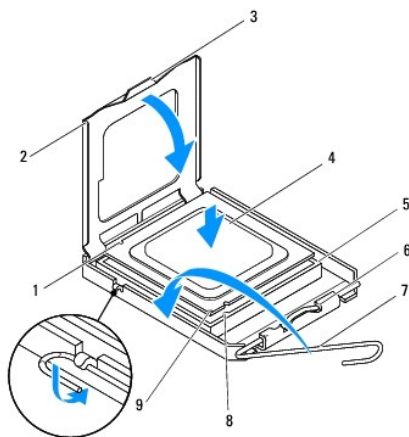
注意: プロセッサーを取り外す際は、ソケット内側のピンに触れたり、ピンの上に物を落とさないようにしてください。

1. 作業を開始する前にの手順に従って操作してください。
2. プロセッサーの底部に触れないように注意しながら、新しいプロセッサーをパッケージから取り出します。

注意: コンピューターの電源を入れるときにプロセッサーとコンピューターに修復できない損傷を与えないため、プロセッサーをソケットに正しく装着してください。

3. ソケット上のリリースレバーが完全に開いていない場合、その位置まで動かします。
4. プロセッサーの前面と背面の位置合わせ用の切り込みを、ソケットの前面と背面の位置合わせ用の切り込みに合わせます。
5. プロセッサーとソケットの 1 番ピンの角を合わせます。

注意: 損傷を防ぐため、プロセッサーとソケットが正しく揃っているか確認してください。プロセッサーを取り付ける際に無理に力を加えないでください。

6. プロセッサーをソケットに軽く置いて、プロセッサーが正しい位置にあるか確認します。
7. プロセッサーがしっかりソケットに収まった状態でプロセッサーカバーを閉じ、プロセッサーのタブがソケットのセンターカバーラッチの下になることを確認します。

1	後部の位置合わせ切り込み	2	プロセッサーカバー
3	センターカバーラッチ	4	プロセッサー
5	ソケット	6	タブ
7	リリースレバー	8	前面の位置合わせ切り込み
9	プロセッサー 1 番ピンのインジケータ		

8. カチッと所定の位置に収まるまで、ソケットリリースレバーをソケットの方に戻して、プロセッサーを固定します。

9. ヒートシンク底面に塗ってあるサーマルグリースを拭き取ります。

注意: 新しいサーマルグリースを塗ってください。新しいサーマルグリースは適切な熱接合を保つためにきわめて重要で、プロセッサーが最適に動作するための必須条件です。

10. プロセッサーの上面にサーマルグリースを新たに塗布します。

11. プロセッサーファンおよびヒートシンクアセンブリを取り付けます(プロセッサーファンおよびヒートシンクアセンブリの取り付けを参照)。

注意: プロセッサーファンおよびヒートシンクアセンブリが正しく装着され、しっかり固定されているか確認します。

12. コンピューターカバーを取り付けます(コンピューターカバーの取り付けを参照)。

目次に戻る

[目次に戻る]

ドライブ

Dell™ Studio XPS™ 8000 サービスマニュアル

警告: コンピューター内部の作業を始める前に、お使いのコンピューターに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。その他、安全にお使いいただくためのベストプラクティスに関しては、法令へのコンプライアンスに関するホームページ（www.dell.com/regulatory_compliance）を参照してください。

警告: 感電防止のため、カバーを取り外す前にコンピューターの電源プラグを必ずコンセントから抜いてください。

警告: カバー（コンピューターカバー、ベゼル、フィラーブラケット、ドライブベイカバーなど）が 1 つでも取り外された状態で、コンピューターを使用しないでください。

注意: コンピューターの修理は、認可された技術者のみが行ってください。Dell™ で認められていない修理（内部作業）による損傷は、保証の対象となりません。

メモ: 3.5 インチ FlexDock は、ハードドライブキャリアと互換性がありません。

ドライブ

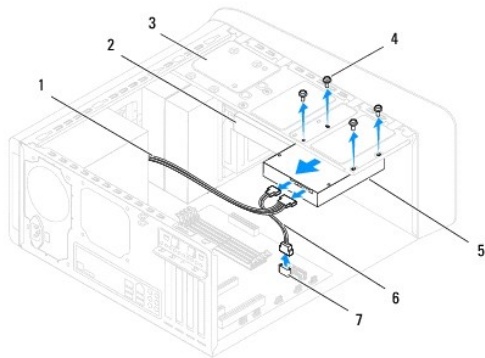
ハードドライブの取り外し

注意: 残しておきたいデータを保存しているハードドライブを交換する場合は、ファイルのバックアップを取ってから、次の手順を開始します。

1. 作業を開始する前にの手順に従って操作してください。
2. コンピューターカバーを取り外します（コンピューターカバーの取り外しを参照）。
3. 電源ケーブルとデータケーブルをハードドライブから外します。

   メモ: この時点で別のドライブを取り付けない場合、データケーブルのもう一方の端をシステム基板コネクターから外して保管しておきます。データケーブルは、後でハードドライブを取り付けるときに使用します。

4. グラフィックカードブラケットを取り外します（グラフィックカードブラケットの取り外しを参照）。
5. ハードドライブをドライブパネルに固定している 4 本のネジを外します。
6. セカンドハードドライブを取り外すには、ドライブパネルにセカンドハードドライブを固定している 4 本のネジを外します。

注意: ハードドライブの取り外しまたは交換中、ハードドライブの回路基板に傷を付けないように注意してください。

1	電源ケーブル	2	セカンドハードドライブ
3	ドライブパネル	4	ネジ（4）
5	プライマリハードドライブ	6	データケーブル
7	SATA コネクター		

7. ドライブをコンピューターの背面に向かって引き出します。
8. ハードドライブを取り外すことによってドライブ構成が変更される場合、その変更をセットアップユーティリティに必ず反映してください（セットアップユーティリティを参照）。

ハードドライブの取り付け

1. 作業を開始する前にの手順に従って操作してください。
2. ドライブのマニュアルを参照して、ドライブがお使いのコンピューターに合わせて設定されているか確認します。
3. ハードドライブをハードドライブベイに挿入します。
4. ハードドライブのネジ穴とドライブパネルのネジ穴を合わせます。
5. ハードドライブをドライブパネルに固定する 4 本のネジを取り付けます。
6. 電源ケーブルとデータケーブルをハードドライブに接続します（システム基板部品を参照）。
7. プライマリハードドライブを取り付ける場合、グラフィックカードブラケットを取り付けます（グラフィックカードブラケットの取り付け を参照）。
8. コンピューターカバーを取り付けます（コンピューターカバーの取り付けを参照）。
9. コンピューターとデバイスをコンセントに接続して電源を入れます。
10. ドライブの動作に必要なソフトウェアをインストールする手順については、ドライブに付属のマニュアルを参照してください。
11. セットアップユーティリティをチェックして、ドライブ構成の変更を確認します（セットアップユーティリティを参照）。

オプティカルドライブ

オプティカルドライブの取り外し

1. 作業を開始する前にの手順に従って操作してください。

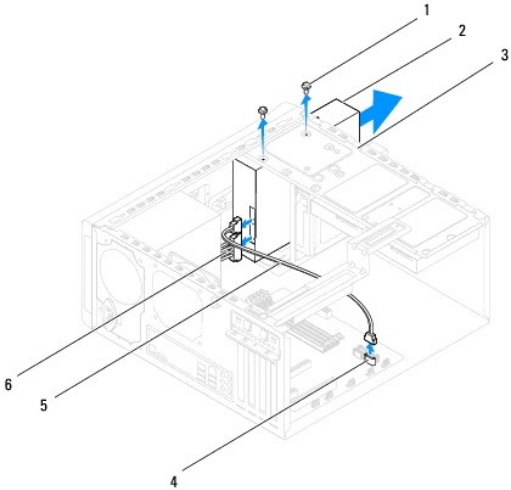
2. コンピューターカバーを取り外します（コンピューターカバーの取り外しを参照）。

3. 前面ベゼルを取り外します（前面ベゼルの取り外しを参照）。

4. 電源ケーブルとデータケーブルをオプティカルドライブから外します。

メモ: この時点では別のドライブを取り付けない場合、データケーブルのもう一方の端をシステム基板コネクターから外して保管しておきます。データケーブルは、後でオプティカルドライブを取り付ける際に使用します。

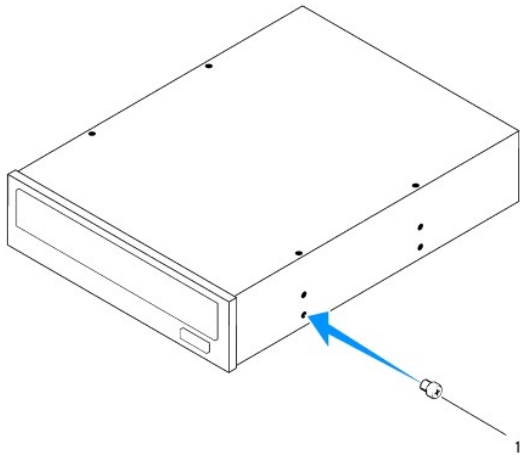
5. オプティカルドライブをドライブパネルに固定している 2 本のネジを外します。

6. オプティカルドライブを押してスライドさせ、コンピューターの前面から取り出します。

1	ネジ（2）	2	オプティカルドライブ
3	ドライブパネル	4	SATA コネクター
5	データケーブル	6	電源ケーブル

7. オプティカルドライブを安全な場所に置いておきます。

オプティカルドライブの取り付け

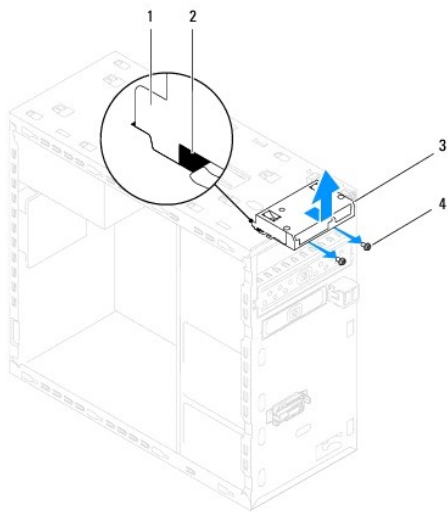
1. 作業を開始する前にの手順に従って操作してください。

2. 古いオプティカルドライブのネジを取り外し、新しいオプティカルドライブに取り付けます。

1	ネジ

3. コンピューターの前面からオプティカルドライブをベイにゆっくりスライドさせます。
4. オプティカルドライブのネジ穴とドライブパネルのネジ穴を合わせます。
5. オプティカルドライブをドライブパネルに固定している 2 本のネジを取り付けます。
6. 電源ケーブルとデータケーブルをオプティカルドライブに接続します（システム基板部品を参照）。
7. 前面ベゼルを取り付けます（前面ベゼルの取り付けを参照）。
8. コンピューターカバーを取り付けます（コンピューターカバーの取り付けを参照）。
9. コンピューターとデバイスをコンセントに接続して電源を入れます。
10. ドライブの動作に必要なソフトウェアをインストールする手順については、ドライブに付属のマニュアルを参照してください。
11. セットアップユーティリティをチェックして、ドライブ構成の変更を確認します（セットアップユーティリティを参照）。

メディアカードリーダー

メディアカードリーダーの取り外し

1. 作業を開始する前にの手順に従って操作してください。
2. コンピューターカバーを取り外します（コンピューターカバーの取り外しを参照）。
3. 前面ベゼルを取り外します（前面ベゼルの取り外しを参照）。
4. オプティカルドライブを取り外します（オプティカルドライブの取り外しを参照）。
5. トップカバーを取り外します（トップカバーの取り外しを参照）。
6. メディアカードリーダーをフロントパネルに固定する 2 本のネジを外します。ネジはメディアカードリーダーの下にあります。
7. システム基板コネクターからメディアカードリーダーケーブルを外します（システム基板部品）。
8. 図に示すように、メディアカードリーダーをスライドさせてコンピューターから取り出します。

1	メディアカードリーダー（2）	2	スロット（2）
3	メディアカードリーダー	4	ネジ（2）

メディアカードリーダーの取り付け

1. 作業を開始する前にの手順に従って操作してください。
2. トップパネルのスロットにメディアカードリーダーガイドをゆっくりと差し込みます。
3. メディアカードリーダーをフロントパネルに固定する 2 本のネジを取り付けます。
4. システム基板コネクターにメディアカードリーダーケーブルを接続します（システム基板部品）。
5. トップカバーを取り付けます（トップカバーの取り付けを参照）。
6. オプティカルドライブを取り付けます（オプティカルドライブの取り付けを参照）。
7. 前面ベゼルを取り付けます（前面ベゼルの取り付けを参照）。
8. コンピューターカバーを取り付けます（コンピューターカバーの取り付けを参照）。
9. コンピューターとデバイスをコンセントに接続して電源を入れます。

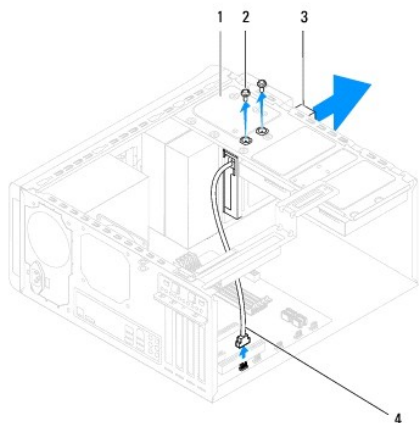
FlexDock

FlexDock の取り外し

1. 作業を開始する前にの手順に従って操作してください。
2. コンピューターカバーを取り外します（コンピューターカバーの取り外しを参照）。
3. 前面ベゼルを取り外します（前面ベゼルの取り外しを参照）。
4. システム基板コネクターから FlexDock USB ケーブルを外します（システム基板部品）。

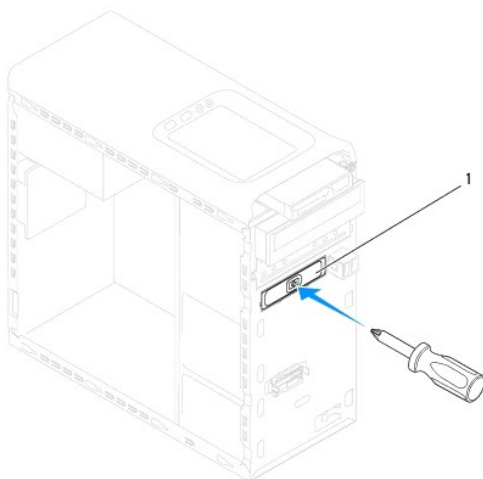
5. FlexDock をドライブパネルに固定している 2 本のネジを外します。

6. コンピューターの前面から FlexDock を引き出します。

メモ: この時点で FlexDock を取り付けない場合は、フィラーブラケットを取り付けます（フィラーブラケットの取り付けを参照）。

1	ドライブパネル	2	ネジ（2）
3	FlexDock	4	FlexDock USB ケーブル

FlexDock の取り付け

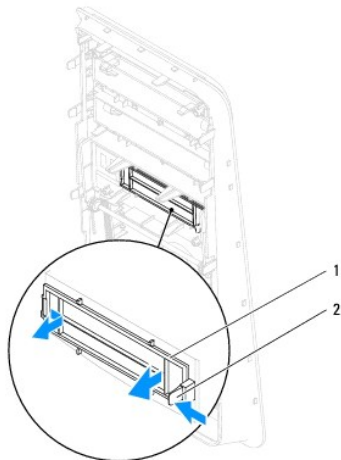
1. 作業を開始する前にの手順に従って操作してください。

2. FlexDock を初めて取り付ける場合は、以下の手順を実行します。
   a. プラスドライバーの先と前面パネルの金属プレートスロットを合わせ、外向きにドライバーを回して金属プレートを外します。
   b. 前面ベゼルのフィラーブラケットを取り外します（フィラーブラケットの取り外しを参照）。

1	金属プレート

3. FlexDock を 梱包材から 取り出します。
4. コンピューターの前面から FlexDock をベイにゆっくりスライドさせます。
5. FlexDock のネジ穴をドライブパネルのネジ穴に合わせます。
6. FlexDock をドライブパネルに固定する 2 本のネジを取り付けます。
7. システム基板コネクターに FlexDock USB ケーブルを接続します(システム基板部品を参照)。
8. 前面ベゼルを取り付けます(前面ベゼルの取り付けを参照)。
9. コンピューターカバーを取り付けます(コンピューターカバーの取り付けを参照)。
10. コンピューターとデバイスをコンセントに接続して電源を入れます。

フィラーブラケットの取り外し

注意: FCC規定に準拠するため、コンピューターから FlexDock、またはオプティカルドライブを取り外す場合は、必ずフィラーブラケットを取り付けることをお勧めします。

1. 作業を開始する前にの手順に従って操作してください。
2. コンピューターカバーを取り外します(コンピューターカバーの取り外しを参照)。
3. 前面ベゼルを取り外します(前面ベゼルの取り外しを参照)。
4. 図に示すように、ゆっくりとタブを押して前面ベゼルからフィラーブラケットを取り外します。

1	フィラーブラケット	2	タブ

フィラーブラケットの取り付け

1. 作業を開始する前にの手順に従って操作してください。
2. フィラーブラケットのタブを前面ベゼルのスロットに合わせます。
3. タブをゆっくり押し、フィラーブラケットを前面ベゼルにはめ込みます。

4. 前面ベゼルを取り付けます（前面ベゼルの取り付けを参照）。

5. コンピューターカバーを取り付けます（コンピューターカバーの取り付けを参照）。

6. コンピューターとデバイスをコンセントに接続して電源を入れます。

目次に戻る

目次に戻る

ファン

Dell™ Studio XPS™ 8000 サービスマニュアル

警告: コンピューター内部の作業を始める前に、お使いのコンピューターに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。その他、安全にお使いいただくためのベストプラクティスに関しては、法令へのコンプライアンスに関するホームページ（www.dell.com/regulatory_compliance）を参照してください。

警告: 感電防止のため、カバーを取り外す前にコンピューターの電源プラグを必ずコンセントから抜いてください。

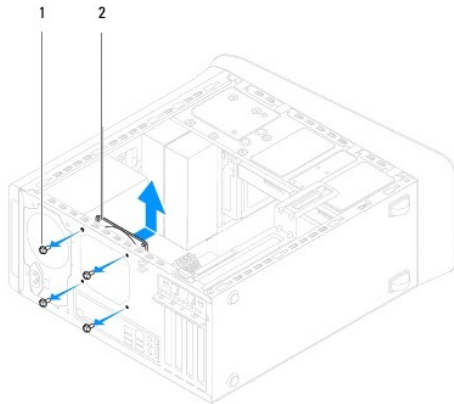
警告: カバー（コンピューターカバー、ベゼル、フィラーブラケット、ドライブベイカバーなど）が 1 つでも取り外された状態で、コンピューターを使用しないでください。

注意: コンピューターの修理は、認可された技術者のみが行ってください。Dell™ で認められていない修理（内部作業）による損傷は、保証の対象となりません。

シャーシファン

シャーシファンの取り外し

注意: シャーシファンを取り外す際に、ファンブレードに触れないでください。ファンが損傷するおそれがあります。

1. 作業を開始する前にの手順に従って操作してください。
2. コンピューターカバーを取り外します（コンピューターカバーの取り外しを参照）。
3. シャーシファンケーブルをシステム基板コネクターから外します（システム基板部品を参照）。
4. シャーシファンをシャーシに固定している 4 本のネジを外します。
5. 図に示すように、シャーシファンをスライドさせながらコンピューターから取り外します。

1	ネジ（4）	2	シャーシファン

シャーシファンの取り付け

1. 作業を開始する前にの手順に従って操作してください。
2. シャーシファンのネジ穴とシャーシのネジ穴を合わせます。
3. シャーシファンをシャーシに固定している 4 本のネジを取り付けます。

4. シャーシファンケーブルをシステム基板コネクターに接続します（システム基板部品を参照）。

5. コンピューターカバーを取り付けます（コンピューターカバーの取り付けを参照）。

プロセッサーファンおよびヒートシンクアセンブリ

警告: プラスチック製のシールドがあっても、プロセッサーファンおよびヒートシンクアセンブリは通常の動作中に高温になる場合があります。ヒートシンクアセンブリに触れる前には十分に時間をかけ、アセンブリの温度が下がっていることを確認してください。

注意: プロセッサーファンおよびヒートシンクアセンブリは単一のユニットです。ファンだけを単独で取り外さないでください。

プロセッサーファンおよびヒートシンクアセンブリの取り外し

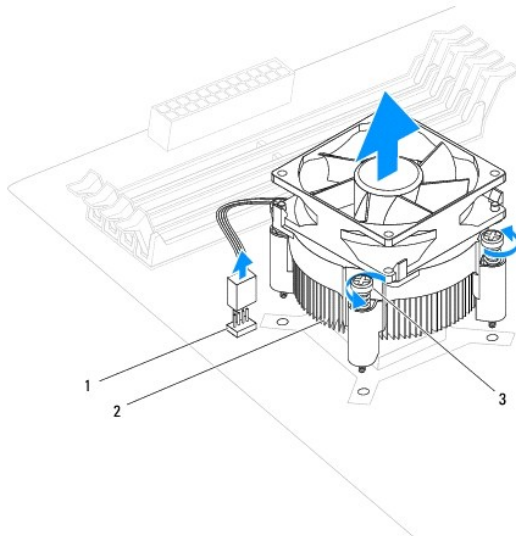
1. 作業を開始する前にの手順に従って操作してください。

2. コンピューターカバーを取り外します（コンピューターカバーの取り外しを参照）。

3. シャーシファンケーブルをシステム基板コネクターから外します（システム基板部品を参照）。

4. 対角の順番で、プロセッサーファンとヒートシンクアセンブリをシャーシに固定している 4 本のネジを緩めます。

注意: プロセッサーファンおよびヒートシンクアセンブリを取り外したら、ヒートシンクのサーマルインタフェースが損傷しないように、側面を下にするか、または裏返しにして置いてください。

5. プロセッサーファンとヒートシンクアセンブリを持ち上げながら、コンピューターから取り外します。

1	システム基板コネクター	2	プロセッサーファンおよびヒートシンクアセンブリ
3	拘束ネジ（4）		

プロセッサーファンおよびヒートシンクアセンブリの取り付け

1. 作業を開始する前にの手順に従います。

2. ヒートシンク底面に塗ってあるサーマルグリースを拭き取ります。

注意: 新しいサーマルグリースを塗ってください。新しいサーマルグリースは適切な熱接合を保つためにきわめて重要で、プロセッサーが最適に動作するための必須条件です。

3. プロセッサーの上面にサーマルグリースを新たに塗布します。

4. プロセッサーファンおよびヒートシンクアセンブリの 4 本の拘束ネジを、システム基板のネジ穴に揃えます。

5. 対角の順番で、プロセッサーファンとヒートシンクアセンブリをシャーシに固定している 4 本のネジを締めます。

6. プロセッサーファンおよびヒートシンクアセンブリのケーブルをシステム基板コネクターに接続します（システム基板部品を参照）。

7. コンピューターカバーを取り付けます（コンピューターカバーの取り付けを参照）。

8. コンピューターおよびデバイスをコンセントに接続して、電源を入れます。

目次に戻る

[目次に戻る](#)

前面 USB パネル

Dell™ Studio XPS™ 8000 サービスマニュアル

- [前面 USB パネルの取り外し](#)
- [前面 USB パネルの取り付け](#)

警告: コンピューター内部の作業を始める前に、お使いのコンピューターに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。その他、安全にお使いいただくためのベストプラクティスに関しては、法令へのコンプライアンスに関するホームページ(www.dell.com/regulatory_compliance)を参照してください。

警告: 感電防止のため、カバーを取り外す前にコンピューターの電源プラグを必ずコンセントから抜いてください。

警告: カバー(コンピューターカバー、ベゼル、フィラーブラケット、ドライブベイカバーなど)が 1 つでも取り外された状態で、コンピューターを使用しないでください。

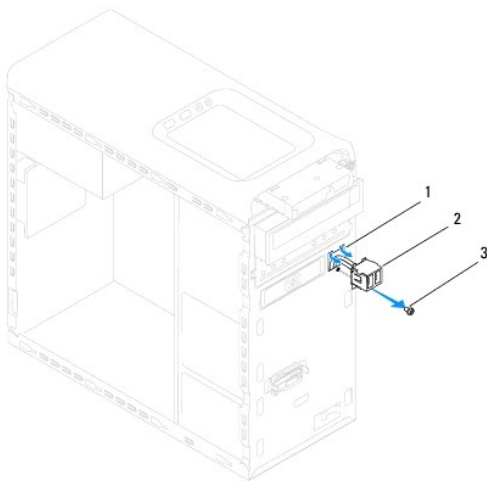
注意: コンピューターの修理は、認可された技術者のみが行ってください。Dell™ で認められていない修理(内部作業)による損傷は、保証の対象となりません。

前面 USB パネルの取り外し

メモ:新しい前面 USB パネルを取り付けるときに正しく元どおりに配線できるように、ケーブルを取り外す際に配線をすべて書き留めておいてください。

1. [作業を開始する前に](#)の手順に従って操作してください。
2. コンピューターカバーを取り外します([コンピューターカバーの取り外し](#)を参照)。
3. 前面ベゼルを取り外します([前面ベゼルの取り外し](#)を参照)。

注意: 前面 USB パネルをコンピュータから引き出す場合は、特に注意を払ってください。不注意によってケーブルコネクターやケーブル配線クリップが損傷するおそれがあります。

4. システム基板コネクターから前面 USB パネルケーブルを取り外します([システム基板部品](#)を参照)。
5. 前面 USB パネルを前面パネルに固定しているネジを外します。
6. 前面 USB パネルをスライドさせ、前面パネルから留め具を外します。

1	前面 USB パネル留め具スロット	2	前面 USB パネル
3	ネジ		

前面 USB パネルの取り付け

注意: 前面 USB パネルを USB パネル留め具スロットにスライドさせる際には、ケーブルコネクターやケーブル配線クリップに損傷を与えないように注意してください。

1. 作業を開始する前にの手順に従って操作してください。
2. 前面 USB パネルの留め具を USB パネル留め具スロットに合わせてスライドさせます。
3. 前面 USB パネルを前面パネルに固定するネジを取り付けます。
4. システム基板コネクターに前面 USB パネルケーブルを取り付けます（システム基板部品を参照）。
5. 前面ベゼルを取り付けます（前面ベゼルの取り付けを参照）。
6. コンピューターカバーを取り付けます（コンピューターカバーの取り付けを参照）。
7. コンピューターおよびデバイスをコンセントに接続して、電源を入れます。

目次に戻る

目次に戻る

グラフィックカードブラケット

Dell™ Studio XPS™ 8000 サービスマニュアル

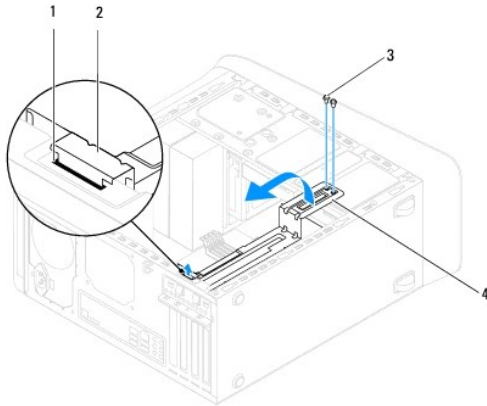
警告: コンピューター内部の作業を始める前に、お使いのコンピューターに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。その他、安全にお使いいただくためのベストプラクティスに関しては、法令へのコンプライアンスに関するホームページ(www.dell.com/regulatory_compliance)を参照してください。

警告: 感電防止のため、カバーを取り外す前にコンピューターの電源プラグを必ずコンセントから抜いてください。

警告: カバー(コンピューターカバー、ベゼル、フィラーブラケット、ドライブベイカバーなど)が 1 つでも取り外された状態で、コンピューターを使用しないでください。

注意: コンピューターの修理は、認可された技術者のみが行ってください。Dell™ で認められていない修理(内部作業)による損傷は、保証の対象となりません。

グラフィックカードブラケットの取り外し

1. 作業を開始する前にの手順に従って操作してください。
2. コンピューターカバーを取り外します(コンピューターカバーの取り外しを参照)。
3. グラフィックカードブラケットをドライブパネルに固定している 2 本のネジを外します。
4. グラフィックカードブラケットを回しながら引き上げ、ヒンジ留め具スロットから外します。

1	ヒンジ留め具スロット	2	ヒンジ留め具
3	ネジ（2）	4	グラフィックカードブラケット

5. グラフィックカードブラケットを安全な場所に置いておきます。

グラフィックカードブラケットの取り付け

1. 作業を開始する前にの手順に従って操作してください。
2. グラフィックカードブラケットのヒンジ留め具をシャーシのヒンジ留め具スロットに合わせ、差し込みます。
3. 下向きにグラフィックカードブラケットを回します。
4. グラフィックカードブラケットをドライブパネルに固定する 2 本のネジを取り付けます。
5. コンピューターカバーを取り付けます(コンピューターカバーの取り付けを参照)。

目次に戻る

メモリモジュール

Dell™ Studio XPS™ 8000 サービスマニュアル

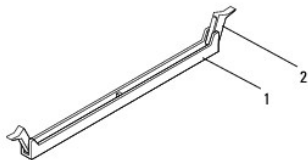
警告: コンピューター内部の作業を始める前に、お使いのコンピューターに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。その他、安全にお使いいただくためのベストプラクティスに関しては、法令へのコンプライアンスに関するホームページ(www.dell.com/regulatory_compliance)を参照してください。

警告: 感電防止のため、カバーを取り外す前にコンピューターの電源プラグを必ずコンセントから抜いてください。

警告: カバー(コンピューターカバー、ベゼル、フィラーブラケット、ドライブベイカバーなど)が 1 つでも取り外された状態で、コンピューターを使用しないでください。

注意: コンピューターの修理は、認可された技術者のみが行ってください。Dell™ で認められていない修理(内部作業)による損傷は、保証の対象となりません。

メモリモジュールの取り外し

1. 作業を開始する前にの手順に従って操作してください。
2. コンピューターカバーを取り外します(コンピューターカバーの取り外しを参照)。
3. システム基板上のメモリモジュールの位置を確認します(システム基板部品を参照)。
4. メモリモジュールコネクターの両端にある固定クリップを、押し開きます。

1	メモリモジュールコネクター	2	固定クリップ

5. メモリモジュールをつかんで引き上げます。

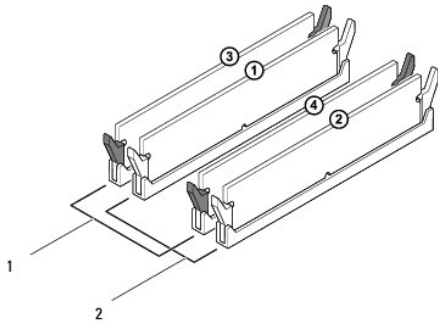
   メモリモジュールが取り外しにくい場合は、メモリモジュールを前後に軽く動かして緩め、コネクターから取り外します。

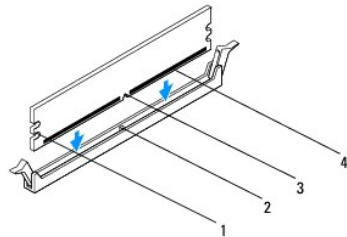
メモリモジュールの取り付け

1. 作業を開始する前にの手順に従って操作してください。
2. メモリモジュールコネクターの両端にある固定クリップを、押し開きます。

注意: コンピューターの修理は、認可された技術者のみが行ってください。Dell™ で認められていない修理(内部作業)による損傷は、保証の対象となりません。

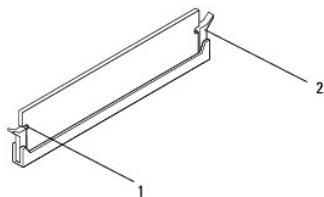
注意: ECC メモリモジュールは取り付けないでください。

注意: メモリのアップグレード中にコンピューターから元のメモリモジュールを取り外した場合、新しく装着するモジュールを Dell™ からお買い上げになったとしても、元のメモリモジュールと新しいメモリモジュールは個別に保管してください。できるだけ、新しいメモリモジュールと元のメモリモジュールをペアにしないでください。ペアにすると、コンピューターが正しく起動しないことがあります。推奨されるメモリ構成は、以下のとおりです。DIMM コネクター 1 および 2 の同じメモリモジュールのペア、DIMM コネクター 3 および 4 の同じメモリモジュールのペア。

1	DIMM コネクター 3 および 4 の同じメモリモジュールのペア（黒色の固定クリップ）	2	DIMM コネクター 1 および 2 の同じメモリモジュールのペア（黒色の固定クリップ）

3. メモリモジュール下部の切り込みをコネクターのタブに合わせます。

1	切り欠き（2）	2	タブ
3	切り込み	4	メモリモジュール

注意: メモリモジュールの損傷を防ぐため、メモリモジュールの両端に均等に力を入れて、コネクターにまっすぐ差し込むようにしてください。

4. メモリモジュールを、カチッと所定の位置に収まるまでコネクターにしっかりと押し込みます。

   メモリモジュールが適切に挿入されると、固定クリップはメモリモジュール両端の切り欠きにカチッと収まります。

1	切り欠き（2）	2	固定クリップ（固定された状態）

5. コンピューターカバーを取り付けます（コンピューターカバーの取り付けを参照）。

6. コンピューターとデバイスをコンセントに接続して電源を入れます。

   メモリサイズが変更されたことを示すメッセージが表示されたら、<F1> を押して続行します。

7. コンピューターにログオンします。

8. Microsoft Windows デスクトップの**マイコンピューター**アイコンを右クリックし、**プロパティ** をクリックします。

9. **全 般**タブをクリックします。

10. 表示されているメモリ(RAM)の容量を確認して、メモリが正しく装着されているか確認します。

目次に戻る

[目次に戻る]

電源ユニット

Dell™ Studio XPS™ 8000 サービスマニュアル

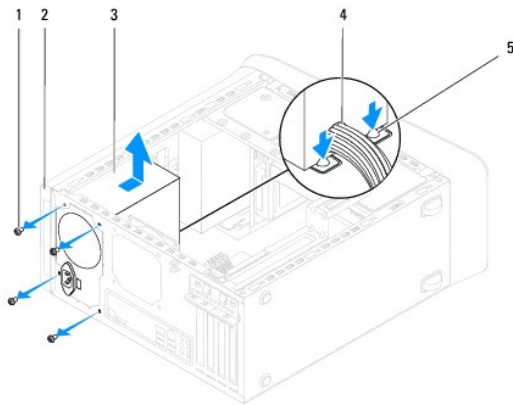
警告: コンピューター内部の作業を始める前に、お使いのコンピューターに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。その他、安全にお使いいただくためのベストプラクティスに関しては、法令へのコンプライアンスに関するホームページ（www.dell.com/regulatory_compliance）を参照してください。

警告: 感電防止のため、カバーを取り外す前にコンピューターの電源プラグを必ずコンセントから抜いてください。

警告: カバー（コンピューターカバー、ベゼル、フィラーブラケット、ドライブベイカバーなど）が 1 つでも取り外された状態で、コンピューターを使用しないでください。

注意: コンピューターの修理は、認可された技術者のみが行ってください。Dell™ で認められていない修理（内部作業）による損傷は、保証の対象となりません。

電源ユニットの取り外し

1. 作業を開始する前にの手順に従って操作してください。
2. コンピューターカバーを取り外します（コンピューターカバーの取り外しを参照）。
3. DC 電源ケーブルをシステム基板およびドライブから取り外します（システム基板部品を参照）。
4. すべてのケーブルを電源ユニット側面の固定クリップから外します。
5. 電源ユニットをシャーシに固定している 4 本のネジを外します。
6. 電源ユニットの留め具を押して、シャーシから電源ユニットを取り外します。

1	ネジ（4 本）	2	シャーシ
3	電源ユニット	4	ケーブル
5	電源ユニットの留め具		

電源ユニットの取り付け

1. 作業を開始する前にの手順に従って操作してください。
2. 電源ユニットのネジ穴とシャーシのネジ穴を合わせます。

警告: システムのアースとして重要なネジの取り付けや締め付けを怠ると感電のおそれがあります。

3. 電源ユニットをシャーシに固定する 4 本のネジを取り付けます。

4. DC 電源ケーブルをシステム基板とドライブに接続します（システム基板部品を参照）。

5. コンピューターカバーを取り付けます（コンピューターカバーの取り付けを参照）。

6. 電圧切り替えスイッチがある場合はチェックして、正しい電圧が選択されていることを確認します。

7. コンピューターおよびデバイスをコンセントに接続して、電源を入れます。

目次に戻る

目次に戻る

電源ボタンモジュール

Dell™ Studio XPS™ 8000 サービスマニュアル

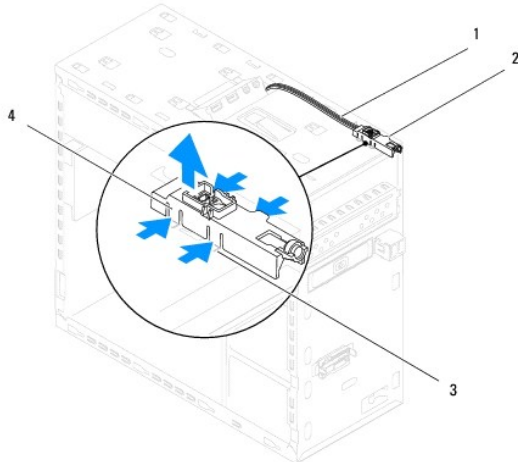
警告: コンピューター内部の作業を始める前に、お使いのコンピューターに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。その他、安全にお使いいただくためのベストプラクティスに関しては、法令へのコンプライアンスに関するホームページ(www.dell.com/regulatory_compliance)を参照してください。

警告: 感電防止のため、カバーを取り外す前にコンピューターの電源プラグを必ずコンセントから抜いてください。

警告: カバー(コンピューターカバー、ベゼル、フィラーブラケット、ドライブベイカバーなど)が 1 つでも取り外された状態で、コンピューターを使用しないでください。

注意: コンピューターの修理は、認可された技術者のみが行ってください。Dell™ で認められていない修理(内部作業)による損傷は、保証の対象となりません。

電源ボタンモジュールの取り外し

1. 作業を開始する前にの手順に従って操作してください。
2. コンピューターカバーを取り外します(コンピューターカバーの取り外しを参照)。
3. 前面ベゼルを取り外します(前面ベゼルの取り外しを参照)。
4. オプティカルドライブを取り外します(オプティカルドライブの取り外しを参照)。
5. トップカバーを取り外します(トップカバーの取り外しを参照)。
6. システム基板コネクター FP1 から電源ボタンモジュールを取り外します(システム基板部品を参照)。
7. 電源ボタンモジュールタブを押して持ち上げながら、トップパネルから電源ボタンモジュールを取り外します。

1	ケーブル	2	電源ボタンモジュール
3	スロット	4	電源ボタンモジュールタブ (4)

8. 電源ボタンモジュールを安全な場所に置いておきます。

電源ボタンモジュールの取り付け

1. 作業を開始する前にの手順に従って操作してください。

2. 電源ボタンモジュールタブをトップパネルのスロットに合わせ、押します。
3. システム基板コネクター FP1 に電源ボタンモジュールを接続します（システム基板部品を参照）。
4. トップカバーを取り付けます（トップカバーの取り付けを参照）。
5. オプティカルドライブを取り付けます（オプティカルドライブの取り付けを参照）。
6. 前面ベゼルを取り付けます（前面ベゼルの取り付けを参照）。
7. コンピューターカバーを取り付けます（コンピューターカバーの取り付けを参照）。
8. コンピューターおよびデバイスをコンセントに接続して、電源を入れます。

目次に戻る

目次に戻る

システム基板

Dell™ Studio XPS™ 8000 サービスマニュアル

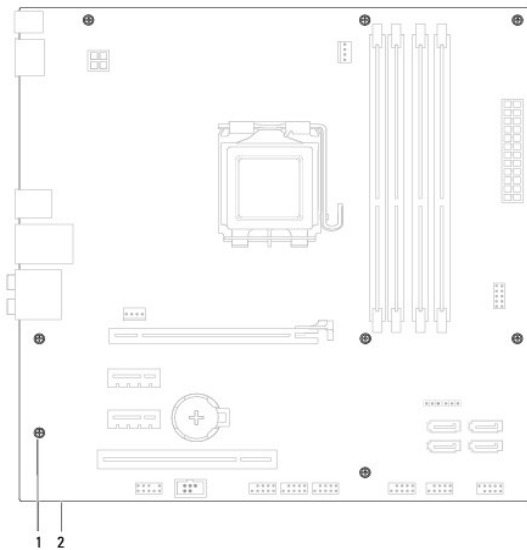
警告: コンピューター内部の作業を始める前に、お使いのコンピューターに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。その他、安全にお使いいただくためのベストプラクティスに関しては、法令へのコンプライアンスに関するホームページ（www.dell.com/regulatory_compliance）を参照してください。

警告: 感電防止のため、カバーを取り外す前にコンピューターの電源プラグを必ずコンセントから抜いてください。

警告: カバー（コンピューターカバー、ベゼル、フィラーブラケット、ドライブベイカバーなど）が 1 つでも取り外された状態で、コンピューターを使用しないでください。

注意: コンピューターの修理は、認可された技術者のみが行ってください。Dell™ で認められていない修理（内部作業）による損傷は、保証の対象となりません。

システム基板の取り外し

1. 作業を開始する前にの手順に従って操作してください。
2. コンピューターカバーを取り外します（コンピューターカバーの取り外しを参照）。
3. 必要に応じて、PCI および PCI Express カードを取り外します（PCI カードおよび PCI Express カードの取り外しを参照）。
4. プロセッサーファンおよびヒートシンクアセンブリを取り外します（プロセッサーファンおよびヒートシンクアセンブリの取り外しを参照）。
5. プロセッサーを取り外します（プロセッサーの取り外しを参照）。
6. メモリモジュールを取り外します（メモリモジュールの取り外しを参照）。システム基板を取り付ける際、同じスロットにメモリモジュールを取り付けられるように、各 DIMM スロットとメモリモジュールの組み合わせを記録しておきます。
7. システム基板に取り付けているケーブルをすべて外します（システム基板部品を参照）。新しいシステム基板の取り付け後、正しく配線できるように、ケーブルを取り外す際に配線をすべて書き留めておいてください。
8. システム基板をシャーシに固定する 8 本のネジを外します。

1	ネジ（8 本）	2	システム基板

9. システム基板を持ち上げて取り出します。

10. 取り外したシステム基板と新しいシステム基板を比べて見て、同じものであることを確認します。

メモ: 交換用システム基板上のコンポーネントおよびコネクターの一部は、既存のシステム基板上にあるコンポーネントおよびコネクターとは別の場所にある場合があります。

メモ: 交換用システム基板のジャンパ設定は、出荷時に予め設定されています。

システム基板の取り付け

1. 作業を開始する前にの手順に従って操作してください。
2. システム基板をシャーシの位置にゆっくり合わせ、コンピューターの背面へスライドさせます。
3. 8 本のネジを締めて、システム基板をシャーシに固定します。
4. システム基板から外したケーブルを接続します（ システム基板部品を参照）。
5. プロセッサーを取り付けます（プロセッサーの取り付けを参照）。
6. プロセッサーファンおよびヒートシンクアセンブリを取り付けます（プロセッサーファンおよびヒートシンクアセンブリの取り付けを参照）。

注意: コンピューターの修理は、認可された技術者のみが行ってください。Dell™ で認められていない修理（内部作業）による損傷は、保証の対象となりません。

注意: ヒートシンクアセンブリが正しく装着され、しっかり固定されているか確認します。

7. メモリモジュールを取り付けます（メモリモジュールの取り付けを参照）。
8. 必要に応じて、PCI および PCI Express カードをシステム基板に取り付けます（PCI カードおよび PCI Express カードの取り付けを参照）。
9. コンピューターカバーを取り付けます（コンピューターカバーの取り付けを参照）。
10. コンピューターおよびデバイスをコンセントに接続して、電源を入れます。
11. 必要に応じてシステム BIOS をフラッシュします。

メモ: BIOS のフラッシュに関する詳細は、フラッシュ BIOSを参照してください。

目次に戻る

[目次に戻る]

セットアップユーティリティ

Dell™ Studio XPS™ 8000 サービスマニュアル

概要

セットアップユーティリティは次の場合に 使用します。

- お使いのコンピューターにハードウェアの追加、変更、または取り外しを行った後のシステム設定情報の変更
- ユーザーパスワードなどのユーザー選択可能なオプションの設定または変更
- 現在のメモリ容量の確認や、取り付けられたハードドライブの種類の設定

注意: コンピューターの修理は、認可された技術者のみが行ってください。Dell™ で認められていない修理(内部作業)による損傷は、保証の対象となりません。

注意: コンピューターに詳しい方以外は、このプログラムの設定を変更しないでください。誤った変更を加えると、コンピューターが正常に動作しなくなる可能性があります。

メモ: セットアップユーティリティを変更する前に、セットアップユーティリティ画面の情報を後で参照できるようにメモしておくことをお勧めします。

セットアップユーティリティの起動

1. コンピューターの電源を入れます(または再起動します)。
2. 青い DELL™ のロゴが表示されたら、F2 プロンプトが表示されるのを待ち、表示後すぐに <F2> を押します。

   メモ: F2 プロンプトは、キーボードが初期化されたことを示します。このプロンプトは短時間しか表示されないため、表示を注意して待ち、<F2> を押してください。プロンプトが表示される前に <F2> を押した場合、このキーストロークは無視されます。キーを押すタイミングが遅れて OS のロゴが表示された場合、Microsoft® Windows® デスクトップが表示されるのを待ち、コンピューターをシャットダウンして操作をやりなおしてください(コンピューターの電源を切るを参照)。

セットアップユーティリティ画面

セットアップユーティリティ画面は、お使いのコンピューターの現在のまたは変更可能な設定情報を表示します。画面の情報は、オプションリスト、アクティブなオプションフィールド、およびキー操作という 3 つの領域に分割されています。

<table>
<tr><td colspan="3">Menu — セットアップユーティリティウィンドウの最上部に表示されます。このフィールドには、セットアップユーティリティオプションにアクセスするためのメニューが用意されています。上下の矢印キーを押して、メニュー内を移動します。Menu オプションをハイライト表示すると、お使いのコンピューターに取り付けられたハードウェアを定義するオプションが Options List に表示されます。</td></tr>
<tr><td>Options List — セットアップユーティリティウィンドウの左側に表示されます。このフィールドには、取り付けられたハードウェア、省電力機能、およびセキュリティ機能を含む、コンピューターの構成を定義するオプションが表示されます。
上下矢印キーを使用して、リストを上下にスクロールします。オプションをハイライト表示すると、そのオプションの現在の設定および利用可能な設定が Options Field に表示されます。</td><td>Options Field — Options List の右側に表示されます。Options List に表示された各オプションの情報を示します。このフィールドでは、お使いのコンピューターに関する情報を表示したり、現在の設定を変更したりできます。現在の設定を変更するには、<Enter> を押します。Options List に戻るには、<ESC> を押します。

メモ: Options Field に表示されている設定には、変更できないものもあります。</td><td>Help — セットアップユーティリティの右側に表示されます。Options List で選択したオプションのヘルプ情報を示します。</td></tr>
<tr><td colspan="3">Key Functions — Options Field の下に表示されます。アクティブなセットアップユーティリティフィールドのキーとその機能を一覧表示します。</td></tr>
</table>

セットアップオプション

メモ: お使いのコンピューター、およびインストールされているデバイスによって、表に記載される項目は異なります。

システム情報	
BIOS Info	BIOS のバージョン番号および日付の情報が表示されます。
System	システムモデル番号を表示します。
Asset Tag	シャーシの Asset Tag を表示します。
Service Tag	コンピューターのサービスタグを表示します。
Processor Type	プロセッサータイプを表示します。
Processor Cache L2	プロセッサーの L2 キャッシュサイズを表示します。

Processor Cache L3	プロセッサーの L3 キャッシュサイズを表示します。
Memory Installed	インストールされたメモリ容量を MB 単位で表示します。
Memory Available	使用できるメモリの容量を MB 単位で表示します。
Memory Speed	メモリ速度を MHz 単位で表示します。
Memory Technology	メモリテクノロジ（DDR3）を表示します。
標準 CMOS 機能	
System Time	時刻を hh:mm:ss 形式で表示します。
System Date	現在の日付を mm:dd:yy 形式で表示します。
SATA1	コンピューターに内蔵されている SATA1 ドライブを表示します。
SATA2	コンピューターに内蔵されている SATA2 ドライブを表示します。
SATA3	コンピューターに内蔵されている SATA3 ドライブを表示します。
SATA4	コンピューターに内蔵されている SATA4 ドライブを表示します。
eSATA	コンピューターに内蔵されている SATA1 ドライブを表示します。
拡張 BIOS 機能	
CPU Feature	・Hyper-Threading — Enabled または Disabled（デフォルトは Enabled） ・Intel SpeedStep™ Tech — Enabled または Disabled（デフォルトは Enabled） ・Intel® C-STATE Tech — Enabled または Disabled（デフォルトは Enabled） ・Intel® Virtualization Tech — Enabled または Disabled（デフォルトは Enabled） ・Limit CPUID Value — Enabled または Disabled（デフォルトは Disabled） ・Execute Disable Bit — Enabled または Disabled（デフォルトは Enabled） ・Multiple CPU Core — All、1、または 2（デフォルトは All ）
USB Device Setting	・USB Controller — Enabled or Disabled （デフォルトは Enabled） ・USB Operation Mode — High Speed または Full/Low Speed（デフォルトは High Speed）
拡張チップセット機能	
Onboard Audio Controller	有効または無効（デフォルトは有効）
SATA Mode	IDE、RAID（デフォルトは IDE）
Onboard LAN Controller	有効または無効（デフォルトは有効）
Onboard LAN Boot ROM	有効または無効（デフォルトは無効）
1394 Controller	有効または無効（デフォルトは有効）
起動デバイスの構成	
Boot Settings Configuration	システムの起動中に設定を行います。
Hard Disk Boot Priority	ハードディスクドライブの起動優先度を設定します。表示される項目は、検出されたハードディスクドライブに応じて動的にアップデートされます。
First Boot Device	使用可能なデバイスから起動順序を指定します。 Removable、CD/DVD、Hard Drive、Disabled（デフォルトは Removable）。
Second Boot Device	使用可能なデバイスから起動順序を指定します。 リムーバブル、CD/DVD、ハードディスクドライブ、無効（デフォルトは CD/DVD）
Third Boot Device	使用可能なデバイスから起動順序を指定します。 Removable、CD/DVD、Hard Drive、Disabled（デフォルトは Hard Drive）
Boot Other Device	否、可（デフォルトは可）
電源管理セットアップ	
ACPI Suspend Type	ACPI サスペンドタイプを指定します。デフォルトは S3 です。
Remote Wake Up	このオプションを選択すると、ユーザーが LAN を介してコンピューターにアクセスしようとする時に、コンピューターの電源がオンになります（デフォルトは有効）。
AC Recovery	停電から回復した後のコンピューターの動作を指定します（デフォルトは Off）。 ・On — 電源障害から回復した後でコンピューターをオンにします。 ・Off — コンピューターの電源をオフのままにします。 ・Last — コンピューターを電源障害の発生前と同じ電源状態に戻します。
Auto Power On	コンピューターの電源を自動的にオンにするアラームの設定が可能になります。
Auto Power On Date	コンピューターの電源を自動的にオンにするアラームの設定が可能になります。
Auto Power On Time	コンピューターの電源を自動的にオンにするアラームの設定が可能になります。

BIOS セキュリティ機能	
Supervisor Password	インストールされたスーパーバイザのステータス。
User Password	インストールされたユーザーのステータス。
Set Supervisor Password	希望のスーパーバイザパスワードを設定することが可能になります。
User Access Level	スーパーバイザパスワードが設定されている場合に限り、ユーザーのアクセスレベルを変更することが可能になります。
Set User Password	スーパーバイザパスワードが設定されている場合に限り、希望のユーザーパスワードを設定することが可能になります。
Password Check	Setup、Always（デフォルトは Setup） このオプションは、スーパーバイザパスワードが設定されている場合に限り使用可能です。
Exit	
Exit Options	**Load Default**、**Save and Exit Setup** および **Exit Without Saving** のオプションを提供します。

Boot Sequence（起動順序）

この機能を使って、デバイスの起動順序を変更します。

起動オプション

- **Hard Drive** — コンピューターはプライマリハードディスクドライブからの起動を試みます。オペレーティングシステムがドライブにない場合、コンピューターはエラーメッセージを生成します。
- **CD/DVD Drive** — コンピューターは CD ドライブからの起動を試みます。ドライブに CD/DVD がない場合、あるいは CD/DVD にオペレーティングシステムがない場合、コンピューターはエラーメッセージを生成します。
- **USB Flash Device** — USB ポートにメモリデバイスを挿入し、コンピューターを再起動します。F12 = Boot Menu が画面に表示されたら、<F12> を押します。BIOS がデバイスを認識し、USB flash オプションを起動メニューに追加します。

メモ: USB デバイスから起動するには、そのデバイスが起動可能でなければなりません。デバイスのマニュアルを参照して、デバイスが起動可能であるか確認してください。

現在の起動順序の変更

この機能を利用して現在の起動順序を変更します。例えば、『Drivers and Utilities』メディアから Dell Diagnostics（診断）プログラムを実行するため、CD/DVD ドライブから起動します。診断テストの完了後、起動順序は以前の順序に戻ります。

1. USB デバイスから起動する場合、USB デバイスを USB コネクターに接続します。
2. コンピューターの電源を入れます（または再起動します）。
3. F2 = Setup, F12 = Boot Menu が画面に表示されたら、<F12> を押します。

   キーを押すタイミングが遅れて OS のロゴが表示された場合、Microsoft Windows デスクトップが表示されるのを待ち、コンピューターをシャットダウンして操作をやりなおしてください（を参照）。

   すべての利用可能な起動デバイスを一覧表示した **Boot Device Menu** が表示されます。各デバイスには、横に番号があります。

4. **Boot Device Menu** で、起動を実行したいデバイスを選択します。

   例えば、USB メモリキーから起動する場合は、**USB Flash Device**（USB フラッシュデバイス）をハイライト表示して Enter を押します。

メモ: USB デバイスから起動するには、そのデバイスが起動可能でなければなりません。デバイスのマニュアルを参照して、デバイスが起動可能であるか確認してください。

次回からの起動順序の変更

1. セットアップユーティリティを起動します（セットアップユーティリティの起動を参照）。
2. 矢印キーを使って **Boot Device Configuration** メニューオプションをハイライト表示し、<Enter> を押してメニューにアクセスします。

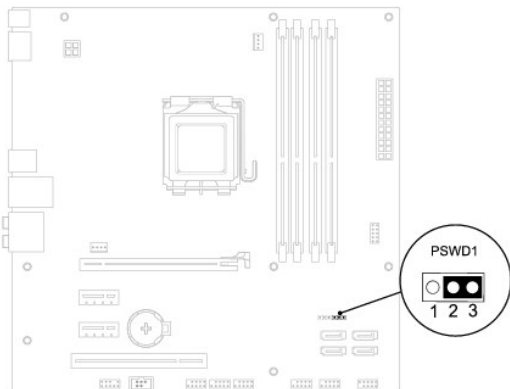
   メモ: 後で元に戻すこともできるよう、現在の起動順序を書き留めておきます。

3. デバイスのリスト内を移動するには、上下矢印キーを押します。
4. デバイスの起動優先順位を変更するには、プラス（+）またはマイナス（-）を押します。

忘れたパスワードの消去

警告: 本項の手順を開始する前に、コンピューターに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項を読み、その指示に従ってください。

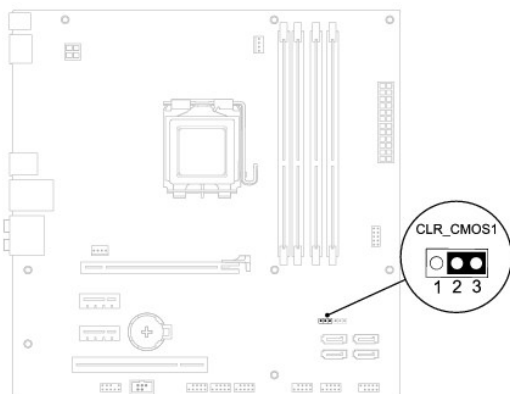
警告: パスワード設定をクリアするには、コンピューターをコンセントから外しておく必要があります。

1. 作業を開始する前にの手順に従って操作してください。
2. コンピューターカバーを取り外します（コンピューターカバーの取り外しを参照）。
3. システム基板上の 3 ピンパスワードリセットジャンパ（PSWD1）を確認します。（システム基板部品を参照）。

4. 2 ピンジャンパプラグを 2 番ピンと 3 番ピンから外し、1 番ピンと 2 番ピンに取り付けます。
5. システムに電源を入れてパスワードをクリアします。
6. コンピューターの電源を切って、コンピューターおよび接続されているすべてのデバイスをコンセントから外します。
7. 1 番ピンと 2 番ピンから 2 ピンジャンパプラグを外し、2 番ピンと 3 番ピンに取り付けてパスワード機能を有効にします。
8. コンピューターカバーを取り付けます（コンピューターカバーの取り付けを参照）。
9. コンピューターおよびデバイスをコンセントに接続して、電源を入れます。

CMOS 設定のクリア

警告: 本項の手順を開始する前に、コンピューターに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項を読み、その指示に従ってください。

警告: パスワード設定をクリアするには、コンピューターをコンセントから外しておく必要があります。

1. 作業を開始する前にの手順に従って操作してください。
2. コンピューターカバーを取り外します（コンピューターカバーの取り外しを参照）。
3. システム基板上の 3 ピンCMOS1 ジャンパ（CLR_CMOS1）を見つけます（システム基板部品を参照）。

4. 2 ピンジャンパプラグを 2 番ピンと 3 番ピンから外し、1 番ピンと 2 番ピンに取り付けます。

5. CMOS 設定がクリアされるまで約 5 秒お待ちください。

6. 2 ピンジャンパプラグを 1 番ピンと 2 番ピンから外し、2 番ピンと 3 番ピンに取り付けます。

7. コンピューターカバーを取り付けます（コンピューターカバーの取り外しを参照）。

8. コンピューターおよびデバイスをコンセントに接続して、電源を入れます。

フラッシュ BIOS

1. コンピューターの電源を入れます。

2. デルサポートサイト（**support.jp.dell.com**）にアクセスします。

3. **ドライバおよびダウンロード→ 製品の選択** をクリックします。

4. **ファミリーの選択**リストで製品のタイプを選択します。

5. **製品タイプの選択**リストで製品のブランドを選択します。

6. **製品モデルの選択**リストで製品のモデル番号を選択します。

メモ: モデルの選択を誤り、もう一度やり直したい場合は、メニューの右上にある最初からやり直すをクリックします。

7. **確認** をクリックします。

8. 選択した項目の一覧が画面に表示されます。**BIOS** をクリックします。

9. **今すぐダウンロード**をクリックしてファイルをダウンロードします。 **ファイルのダウンロード**ウィンドウが表示されます。

10. **保存**をクリックしてファイルをデスクトップに保存します。ファイルがデスクトップにダウンロードされます。

11. **ダウンロード完了**ウィンドウが表示されたら、**閉じる**をクリックします。デスクトップにファイルのアイコンが表示され、そのファイルにはダウンロードした BIOS アップデートファイルと同じ名前が付いています。

12. デスクトップ上のファイルのアイコンをダブルクリックし、画面の指示に従います。

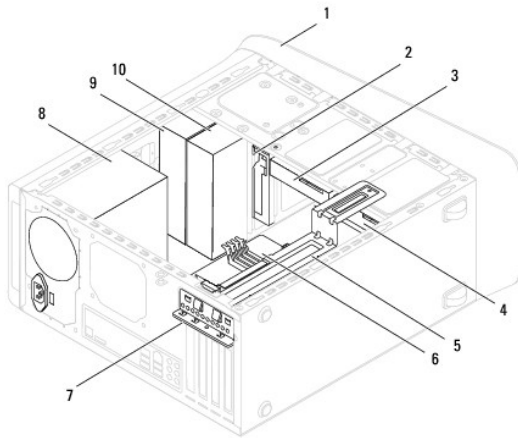
目次に戻る

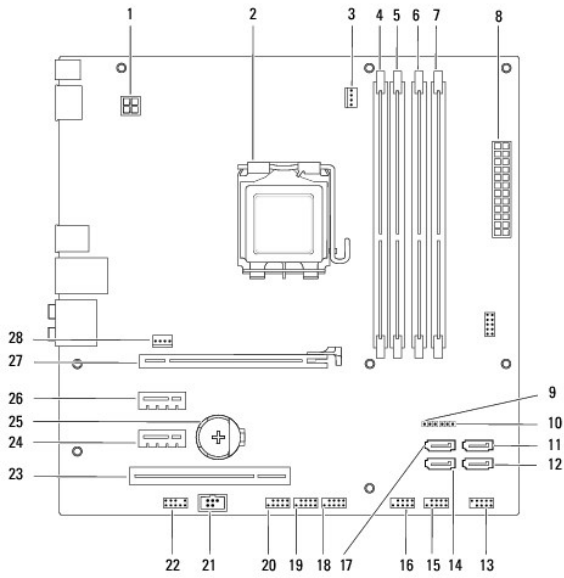
[目次に戻る]

技術概要

Dell™ Studio XPS™ 8000 サービスマニュアル

警告: コンピューター内部の作業を始める前に、お使いのコンピューターに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。その他、安全にお使いいただくためのベストプラクティスに関しては、法令へのコンプライアンスに関するホームページ（www.dell.com/regulatory_compliance）を参照してください。

コンピューターの内面図

1	前面ベゼル	2	FlexDock
3	セカンドハードドライブ	4	プライマリハードドライブ
5	グラフィックカードブラケット	6	システム基板
7	カード固定留め具	8	電源ユニット
9	プライマリオプティカルドライブ	10	セカンドオプティカルドライブ

システム基板部品

1	電源コネクター（PWR2）	2	プロセッサーソケット
3	プロセッサーファンソケット（CPU_FAN1）	4	メモリモジュールコネクター（DIMM3）
5	メモリモジュールコネクター（DIMM1）	6	メモリモジュールコネクター（DIMM4）
7	メモリモジュールコネクター（DIMM2）	8	主電源コネクター（PWR1）
9	CMOS リセットジャンパ（CLR_CMOS1）	10	パスワードリセットジャンパ（PSWD1）
11	SATA コネクター（SATA1）	12	SATA コネクター（SATA2）
13	電源ボタンコネクター（FP1）	14	SATA コネクター（SATA4）
15	前面パネル USB コネクター（F_USB1）	16	前面パネル USB コネクター（F_USB2）
17	SATA コネクター（SATA3）	18	前面パネル USB コネクター（F_USB3）
19	前面パネル USB コネクター（F_USB4）	20	前面パネル USB コネクター（F_USB5）
21	S/PDIF コネクター（SPDIF_OUT2）	22	正面パネルオーディオコネクター（J9C2）
23	PCI カードスロット（PCI1）	24	PCI Express x1 カードスロット（PCI-EX1_PCIE）
25	バッテリーソケット（BAT1）	26	PCI Express x1 カードスロット (PCI-EX1_2)
27	PCI Express x16 カードスロット（PCI-E1_16X1）	28	シャーシファンコネクター（SYS_FAN1）

目次に戻る

目次に戻る

Dell™ Studio XPS™ 8000 サービスマニュアル

メモ: コンピューターを使いやすくするための重要な情報を説明しています。

注意: ハードウェアの損傷またはデータの損失の可能性あることを示し、問題を回避する方法を説明しています。

警告: 警告とは、物的損害、けが、または死亡の原因となる可能性があることを示します。

2009年8月　Rev.A00

目次に戻る

[目次に戻る]

トップカバー

Dell™ Studio XPS™ 8000 サービスマニュアル

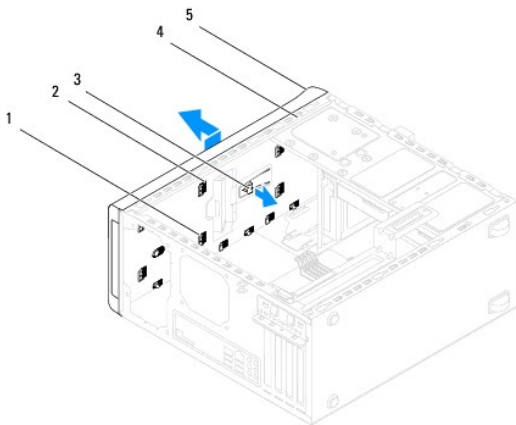
警告：コンピューター内部の作業を始める前に、お使いのコンピューターに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。その他、安全にお使いいただくためのベストプラクティスに関しては、法令へのコンプライアンスに関するホームページ（www.dell.com/regulatory_compliance）を参照してください。

警告：感電防止のため、カバーを取り外す前にコンピューターの電源プラグを必ずコンセントから抜いてください。

警告：カバー（コンピューターカバー、ベゼル、フィラーブラケット、ドライブベイカバーなど）が 1 つでも取り外された状態で、コンピューターを使用しないでください。

注意：コンピューターの修理は、認可された技術者のみが行ってください。Dell™ で認められていない修理（内部作業）による損傷は、保証の対象となりません。

トップカバーの取り外し

1. 作業を開始する前に手順に従って操作してください。
2. コンピューターカバーを取り外します（コンピューターカバーの取り外しを参照）。
3. 前面ベゼルを取り外します（前面ベゼルの取り外しを参照）。
4. オプティカルドライブを取り外します（オプティカルドライブの取り外しを参照）。
5. リリースタブを引き、トップカバーをコンピューターの前面に向かってスライドさせ、トップパネルのスロットからトップカバータブを外します。
6. トップカバーをトップパネルから離します。

1	トップカバータブ	2	スロット
3	リリースタブ	4	トップパネル
5	トップカバー		

7. トップカバーを安全な場所に置いておきます。

トップカバーの取り付け

1. 作業を開始する前にの手順に従って操作してください。

2. トップカバーのタブとトップパネルのスロットの位置を合わせます。
3. カチッと所定の位置にはめ込まれるまで、トップカバーを押しながらコンピューターの背面に向かってスライドさせます。
4. オプティカルドライブを取り付けます（オプティカルドライブの取り付けを参照）。
5. 前面ベゼルを取り付けます（前面ベゼルの取り付けを参照）。
6. コンピューターカバーを取り付けます（コンピューターカバーの取り付けを参照）。

目次に戻る

目次に戻る

トップ I/O パネル

Dell™ Studio XPS™ 8000 サービスマニュアル

警告: コンピューター内部の作業を始める前に、お使いのコンピューターに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。その他、安全にお使いいただくためのベストプラクティスに関しては、法令へのコンプライアンスに関するホームページ（www.dell.com/regulatory_compliance）を参照してください。

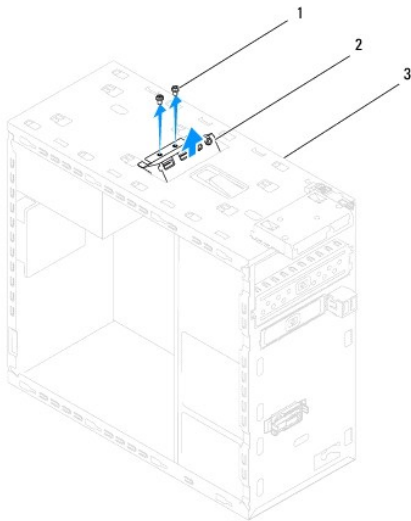
警告: 感電防止のため、カバーを取り外す前にコンピューターの電源プラグを必ずコンセントから抜いてください。

警告: カバー（コンピューターカバー、ベゼル、フィラーブラケット、ドライブベイカバーなど）が 1 つでも取り外された状態で、コンピューターを使用しないでください。

注意: コンピューターの修理は、認可された技術者のみが行ってください。Dell™ で認められていない修理（内部作業）による損傷は、保証の対象となりません。

トップ I/O パネルの取り外し

メモ:新しいトップ I/O パネルを取り付ける際、正しく配線できるように、ケーブルを取り外す際に配線をすべて書き留めておいてください。

1. 作業を開始する前にの手順に従って操作してください。
2. コンピューターカバーを取り外します（コンピューターカバーの取り外しを参照）。
3. 前面ベゼルを取り外します（前面ベゼルの取り外しを参照）。
4. オプティカルドライブを取り外します（オプティカルドライブの取り外しを参照）。
5. トップカバーを取り外します（トップカバーの取り外しを参照）。
6. システム基板コネクター F_USB3 および F_AUDIO1 からトップ I/O パネルケーブルを取り外します（システム基板部品を参照）。
7. トップ I/O パネルをトップパネルに固定している 2 本のネジを外します。

1	ネジ（2）	2	トップ I/O パネル
3	トップパネル		

8. トップ I/O パネルをコンピューターから慎重に取り外します。

トップ I/O パネルの取り付け

1. 作業を開始する前にの手順に従って操作してください。
2. トップ I/O パネルのネジ穴とトップパネルのネジ穴を合わせます。
3. トップ I/O パネルをトップパネルに固定する 2 本のネジを取り付けます。
4. システム基板コネクターF_USB3 および F_AUDIO1 にトップ I/O パネルケーブルを接続します(システム基板部品を参照)。
5. トップカバーを取り付けます(トップカバーの取り付けを参照)。
6. オプティカルドライブを取り付けます(オプティカルドライブの取り付けを参照)。
7. 前面ベゼルを取り付けます(前面ベゼルの取り付けを参照)。
8. コンピューターカバーを取り付けます(コンピューターカバーの取り付けを参照)。
9. コンピューターおよびデバイスをコンセントに接続して、電源を入れます。

目次に戻る